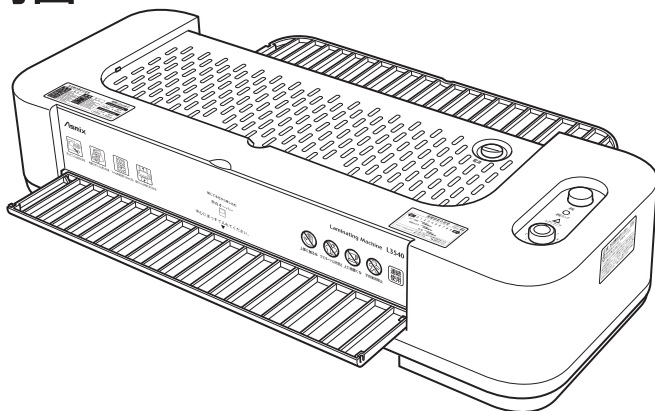
Asmix

Laminating Machine

4ローラーラミネーター

品番 L3540

取扱説明書

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、「安全上のご注意」(1、2ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は保証書とともに、いつでも見ることができる場所に保存してください。

ご注意

- **この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。**
- **お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。**

仕様			
ウォームアップ時間	約5〜9分間 (周囲の温度によって異なります)	制御機能	電子式温度コントロール フィルム余白オーバーセンサー
最大ラミネート厚	0.8mm(フィルムの厚さ含む)	コードの長さ	約1.7m
ラミネート速度	約8.1mm/秒(A3サイズ1枚当たり約63秒・50Hz)	使用電源	AC100V(50/60Hz)
	約9.6mm/秒(A3サイズ1枚当たり約53秒・60Hz)	消費電力	420W(50/60Hz)
最大ラミネート幅	350mm(A3ノビサイズ対応)	外形寸法	W530×D385×H123mm (フロントトレー・リアトレー使用時、突起部含まず)
定格使用時間	連続		
設定温度	約95℃〜145℃		
加熱方式	ローラー内蔵ヒーター	質量	約6.0kg
操作機能	電源スイッチ・逆転スイッチ 温度コントローラー	付属品	取扱説明書 保証書

※この製品は、改良のため予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う恐れがある」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

	この記号は、してはいけないこと「禁止」内容です。
	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

子供使用禁止

子供の手の届く所で使用しない
けがをする恐れがあります。

水ぬれ禁止

水をかけたりしない
ショート・感電の原因になります。

100V以外禁止

交流100V以外の電圧で使用しない
感電・火災の原因になります。

分解禁止

絶対に分解したり修理・改造をしない
けがをする恐れがあります。
※修理は販売店へご相談ください。

禁止

電源コードを傷つけたり加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、重いものを載せたり、束ねたりしない
ショート・感電・火災の原因になります。

熱に弱い敷物の上、燃えやすい物の近くで使用しない
火災の原因になります。

プラグを抜く

お手入れの時は、必ずプラグを抜く
感電の原因になります。

禁止

ラミネーターの上に物を置かない
発熱による火災の原因になります。

禁止

電源コードが破損した時は、ご自身で修理せずにお客様相談室にご相談ください。
ショート・感電・火災の原因になります。

⚠ 注意

禁止

電源コードを熱器具に近づけない
電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。

ぬれ手禁止

プラグをぬれた手で抜き差ししない
感電の原因になります。

プラグは根元まで確実に差し込む
感電・火災の原因になります。

移動させる時は、プラグを抜く
電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。

プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らず、プラグを持って抜く
電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。

禁止

タコ足配線をしない
感電・火災の原因になります。

プラグを抜く

長時間使用しない時は、プラグを抜く
事故や感電・火災の原因になります。

禁止

湿気や水気のある所で使用しない
ショート・感電の原因になります。

禁止

不安定な場所に置かない
けがをする恐れがあります。

禁止

直射日光の当る場所に置かない
変色、変形、故障の原因になります。

禁止

ほこりの多い場所に置かない
故障の原因になります。

禁止

屋外では使用しない
ショート・感電の原因になります。

禁止

落としたり、衝撃を与えない
故障の原因になります。

禁止

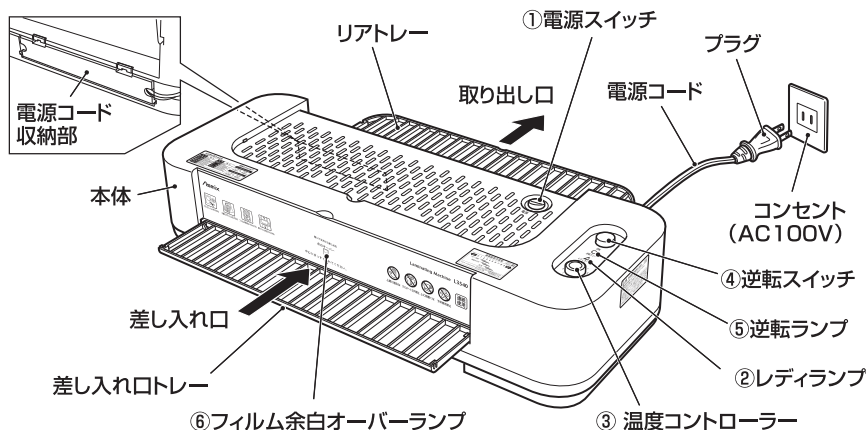
ラミネート以外の目的で使用しない
故障の原因になります。

禁止

シンナーやベンジンで拭いたり、殺虫剤をかけない
ひびわれによるけが、ショート・感電・火災の原因になります。

禁止

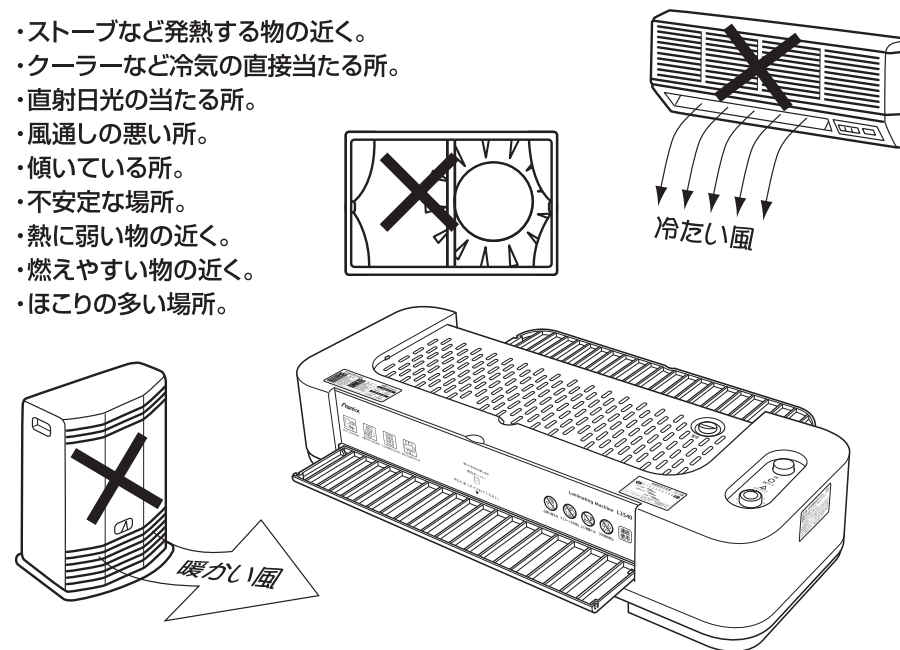
故障の原因になりますので、絶対にラミネートしない
・フィルムの余白が5mm以上あるもの、何もはさまないフィルムのみ
・片面だけのフィルムを使ったもの
・最大ラミネート厚（フィルムの厚さ含む）以上のもの
・紙以外のもの・・・・・・・・金属、布、木、ガラス
・熱で溶けるもの・・・・・・・ビニール、プラスチック製カードなど
・熱で変色・変質するもの・・・感熱紙、クレヨン画、和紙など

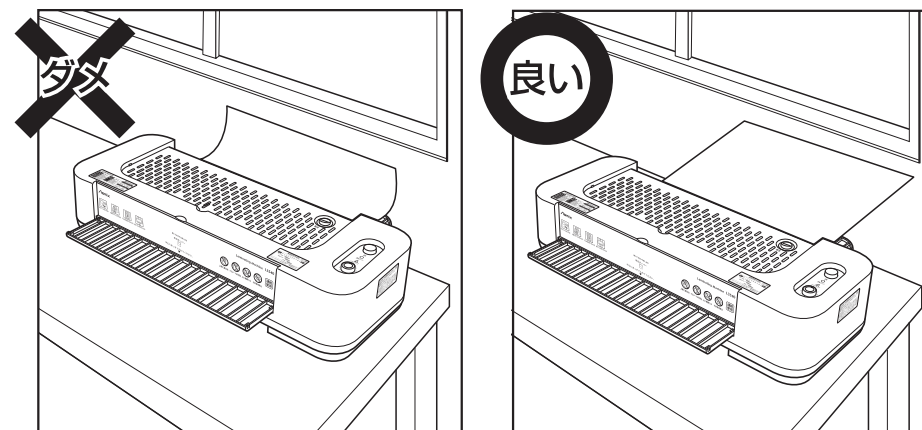
各部の名称・スイッチ部の名称と働き

スイッチ部	名称と働き
	① 電源スイッチ（赤色） ・ON… スイッチの上（ I 側）を押すと、ランプが赤色に点灯して電源が入ります。 ・OFF… スイッチの下（O 側）を押すと、ランプが消え電源が切れます。 ・スイッチを「ON」にすると、「赤色」のランプが点灯し機械に電気が通じていることを表示します。
	② レディランプ（緑色） ・スイッチを「ON」にしてから約5～9分後に「緑色」のランプが点灯しラミネートできる状態を表示します。
	③ 温度コントローラー ・ラミネートする厚みに合わせた温度を設定することができます。右へ回せば温度が高くなり、左へ回せば温度が低くなります。
	④ 逆転スイッチ ・ラミネートを途中で止める場合、逆転スイッチを押しながらフィルムを取り出します。 **⑤ 逆転ランプ（オレンジ色）** ・逆転スイッチを押すと、「オレンジ色」のランプが点灯し逆転していることを表示します。
	⑥ フィルム余白オーバーランプ（赤色） フィルム余白オーバーブザー 差し入れ口に入れたフィルムと原稿に5mm以上の余白（スキマ）がある場合、ランプが点灯しブザーが鳴ります。原稿を手前に戻すか、逆転スイッチを押して原稿を取り除くとランプとブザーが消えます。

ご使用前の準備

1.設置場所を決めてください。

★このような場所には置かないでください。

・ストーブなど発熱する物の近く。
・クーラーなど冷気の直接当たる所。
・直射日光の当たる所。
・風通しの悪い所。
・傾いている所。
・不安定な場所。
・熱に弱い物の近く。
・燃えやすい物の近く。
・ほこりの多い場所。

2.ラミネーターの後ろを十分あけてください。

・フィルムが出てきた時に壁などにつかえないように。

❶ プラグをコンセントに差し込んでください。

❷ 差し入れ口トレーとリアトレーを開いてください。

❸ 電源スイッチを「ON」にすると、「赤色」のランプが点灯し運転が始まります。

❹ 温度の設定

温度コントローラーで下の表を参考に適切な温度に調整します。

●温度コントローラーは数字が小さく（左回り）なるにつれて、ラミネート温度が低くなり、逆に数字が大きく（右回り）なるにつれて高くなります。
●ラミネート温度により、仕上がりを調整できます。
●ラミネートの仕上がりが白っぽい、縦に波打つ時は、熱不足ですので温度を高くしてください。また、横に波打つ時は、逆に熱が加わり過ぎていますので温度を低くしてください。

❺ レディランプが「緑色」に点灯するまで待ちます。

スイッチを「ON」にしてから約5〜9分後に「緑色」に点灯します。（周囲の温度によって異なります。）

❻ 専用フィルムに用紙をはさみます。

1.閉じている方に突き当ててはさんでください。
2.フィルムの余白を2〜5mm残してはさみます。

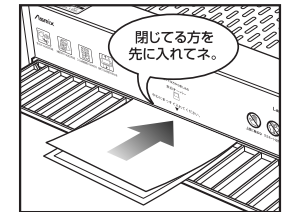
フィルムの余白を必ず2〜5mmにする。閉じ側も余白を必ず2〜5mmにする。

厚紙や黒っぽい用紙をラミネートする場合には熱不足になることがあります。連続してラミネートする時は間隔を約10〜20秒あけて使用してください。

❼ フィルムの閉じている方を、真っすぐにゆっくり差し入れ口の中央に入れます。自動的に入り始めたら手を離します。

■フィルム余白オーバー機能について

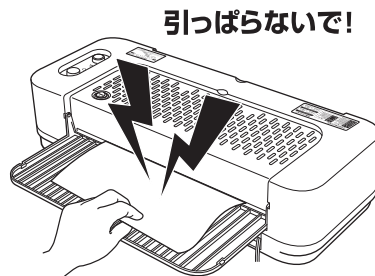
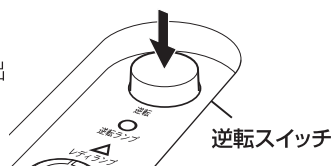
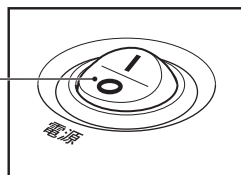
本製品には、フィルムの内部詰まりを防ぐためにフィルム余白オーバー機能があります。（フィルムの余白部分が大きいと、内部で詰まる恐れがあります。）
差し入れ口に入れた時、フィルムと原稿に5mm以上の余白がある場合、「フィルム余白オーバーランプ」が点灯し、同時に「フィルム余白オーバーブザー」が鳴ります。フィルム余白オーバー機能が作動した場合には、フィルムと原稿を取り出して上下に紙を当ててからラミネートしてください。
なお、この機能は「差し入れ口中央部分」で感知していますので、必ず中央にフィルムを入れてください。

斜めに入れるとフィルムがしわになったり、途中で詰まったりします。

新品のコピー用紙かレポート用紙で上下をカバーしてラミネーターに通さないと、ローラーに巻き付く場合があります。

ラミネートの仕方

❽ 取り出し口からラミネートされたものが出てきます。

無理に引っぱり出さないで完全に出てから取り出してください。

ラミネートが終わっても取り出さないとフィルムの後ろが加熱により曲がります。

フィルムが斜めに入ったり、途中で止める時
逆転スイッチを押しつづけて、フィルムを取り出してください。
無理に引っぱらないでください。

❾ 使い終わったら必ず電源スイッチを「OFF」にしてください。

Asmix ラミネーター専用フィルム一覧表　（L3540で使用できます。）

製品名	サイズ(mm)	150μm	100μm	UVカット	マット	粘着
IDカードサイズ用	57× 82	○	○	○		○
一般カードサイズ用	60× 90	○	○	○		
名刺サイズ用	60× 95	○	○	○	○	○
定期券サイズ用	65× 95	○	○	○		
カードサイズ用	68× 99		○	○		
診察券サイズ用	70×100	○	○		○	
写真サービス判用	95×135	○	○	○		○
写真パノラマ判用	95×262		○			
手札ブロマイドサイズ用	100×146	○	○	○		
はがきサイズ用	109×154	○	○	○	○	
B6サイズ用	138×192		○	○		
A5サイズ用	158×220		○	○		
B5サイズ用	192×267	○	○	○		
A4サイズ用	220×307	○	○	○	○	○
B4サイズ用	267×374	○	○	○		
A3サイズ用	307×430	○	○	○		
A3ノビサイズ用	339×493		○			

ラミネートできるのは総厚0.8mm
（フィルムの厚さを含む）までです。

専用フィルム厚	150μm (0.15mm)	100μm (0.1mm)
フィルム1組の厚さ + 用紙の厚さ = 総厚	0.3mm + 0.5mmまで = 0.8mm	0.2mm + 0.6mmまで = 0.8mm

主な紙の厚さの目安	
新聞紙	0.07mm
コピー用紙	0.09mm（64g/m²）
雑誌表紙	0.09～0.2mm
雑誌本文	0.04～0.07mm
カタログ	0.1～0.22mm
官製はがき	0.2mm
名刺	0.2～0.25mm
写真	0.2～0.25mm
ポストカード	0.24～0.37mm
診察券・和紙	0.25～0.4mm

使用される場合に、次の注意をお守りください。

●ラミネートフィルムは、「アスミックス」の専用フィルムをご使用ください。
他社製品をご使用になりますと、故障の原因になります。

●ラミネートできる厚さは0.8mm（フィルムの厚さ含む）までです。

●フィルムの余白は2～5mmにしてください。
5mm以上余白があるとローラーに巻き付き、機械の中に詰まります。

●フィルムを片面だけ使ってラミネートしないでください。
ローラーに巻き付き、機械の中に詰まります。

●フィルムに何も入れないでラミネートしないでください。
ローラーに巻き付き、機械の中に詰まります。

●何枚かラミネートする時は、15秒間隔で使用してください。
間隔をあけないと、温度が下がりラミネートがきれいにできません。

●連続してラミネートする時は、前のフィルムを完全に取り出してから次のフィルムを入れてください。
機械の中に詰まる原因になります。

●ラミネート以外の目的で使わないでください。
故障の原因になります。

●はがしたり、やり直したりできません。
十分注意してください。

●絶対にラミネートしてはいけない物。
・フィルムの余白が5mm以上あるもの、何もはさまないフィルムのみ
・片面だけのフィルムを使ったもの
・最大ラミネート厚（フィルムの厚さ含む）以上のもの
・紙以外のもの……………… 金属、布、木、ガラス
・熱で溶けるもの…………… ビニール、プラスチック製カードなど
・熱で変色・変質するもの…… 感熱紙、クレヨン画、和紙など

●湿った紙、折れたままの紙、反ったままの紙はラミネートしないでください。
気泡ができたり、仕上がり不良になったり、機械のなかに詰まったりします。

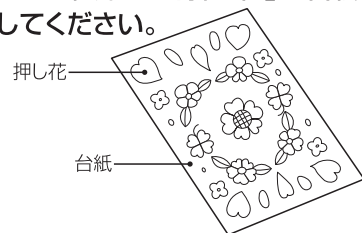
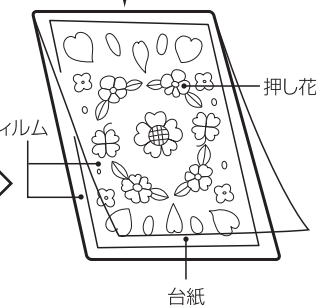
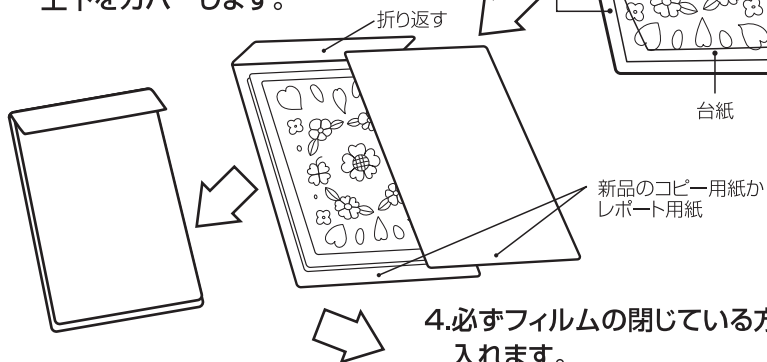
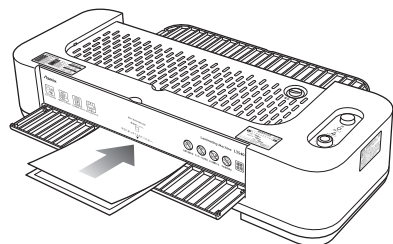
一口知識

1.カラーコピー、プリンターのインキは変色しませんか?
大丈夫です。

2.写真は変色しませんか? DPEすべて
大丈夫です。
ただし、フィルムの貼ってあるインスタント写真は熱に弱いためできません。

3.押し花をラミネートできますか?
総厚0.8mm(フィルムの厚さ含む)までならできます。

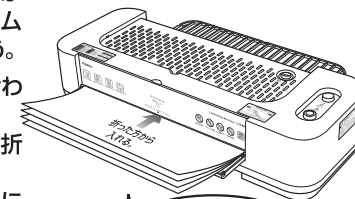
押し花をラミネートする方法

1.あらかじめ乾燥した「押し花」と台紙を用意してください。

2.フィルムにはさみます。
フィルムの閉じている方
押し花
専用フィルム
台紙

3.新品のコピー用紙かレポート用紙で上下をカバーします。

4.必ずフィルムの閉じている方から入れます。

- ラミネーターは生花を「押し花」にする機械ではありません。
- 新品のコピー用紙かレポート用紙でカバーしてラミネーターに通さないと、ローラーに巻き付く場合があります。
- 茎など厚みのある部分は、しわになることがあります。

お手入れの仕方

ローラーのそうじ

- 80枚位ラミネートするとローラーにフィルムの接着剤が残り、フィルムにゴミとして残ったり、ローラーにフィルムが巻き付く原因になります。定期的にそうじをしましょう。

1.スイッチを「ON」にし、温度コントローラーを「5」に合わせ、レディランプが「緑色」に点灯したら、
2.新品のコピー用紙またはレポート用紙を2枚ふたつ折りにして、10回位空通ししてください。
※コピー済みの用紙はトナーが熱で溶け故障の原因になりますので使用しないでください。

本体のそうじ

- 柔らかい布でカラ拭きしてください。
- 汚れがひどい時は中性洗剤を入れた水を布に少しつけて拭き、その後乾いた布で拭きとってください。

お願い
- シンナー、ベンジン、ガソリン、クレンザーなどは絶対に使用しないでください。
- 分解したり修理、改造は絶対にしないでください。

本体のそうじの時は、コンセントからプラグを抜いてください。

故障かな?と思われた時
修理を依頼される前に、ぜひ下記のチェックをしてください。

こんな時は	処　置
スイッチを「ON」にしても動かない。	●プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
フィルムが入っていかない。	●規定以上の厚さのものを入れていませんか? ラミネートできるのは総厚0.8mm(フィルムの厚さ含む)までです。
フィルムが波打ちしたり、変形してラミネートされる。	●フィルムの余白が多い原稿をラミネートしていませんか? フィルムの上下を紙でカバーしてラミネートしてください。
フィルムが縦に波打つ。十分にラミネートされない、白っぽい。	●レディランプは点灯していますか? ウォームアップが完了し、レディランプが点灯するまでお待ちください。 ●厚手の用紙を連続してラミネートしていませんか? 厚手の用紙の場合は連続してラミネートせず、少し時間をあけてからラミネートしてください。 ●ラミネートの温度が低すぎませんか? 温度コントローラーのダイヤルを1〜2目盛り上げてください。(レディランプが点灯してからラミネートしてください。)
フィルムが横に波打つ。	●ラミネートの温度が高すぎませんか? 温度コントローラーのダイヤルを1〜2目盛り下げてください。(レディランプが点灯してからラミネートしてください。)
フィルムや用紙がしわになる。	●用紙に反り、しわ、ゆがみはありませんか? 平らな用紙をお使いください。 ●用紙が濡れていませんか? プリンターのインクやのりは十分に乾いてからラミネートしてください。

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店へ下記の事項をできるだけ詳しくご連絡ください。
① 故障状況　② 品番「L3540」　③ ご購入年月日(保証書に記入されています。)

保証とアフターサービス よくお読みください

修理やご不明な点などのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■ **保証書（別添）**
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

■ **保証期間**
お買い上げの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。
※本機を分解されますと、保証が無効になります。

■ **修理を依頼される時は**
P.10「故障かな?と思われた時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて、お買い上げの販売店に保証書を添えてこの製品を お持込 のうえ、修理をお申し付けください。

●**保証期間中は**
保証書の規定に従って修理させていただきます。

●**保証期間を過ぎている時は**
修理によりご使用できる場合には、ご要望により有料で修理させていただきます。

●**修理料金の仕組み**
修理料金は、基本料・技術料・部品代等で構成されています。
基本料:診断・点検等の費用です。
技術料:故障した製品を正常にするための修理・調整等の作業にかかる費用です。
部品代:修理に使用した部品代金です。

■ **出張修理は行っておりません。**
点検や修理の発送のために外箱・緩衝材（発泡スチロール等）を保存しておいてください。

■ **お問い合わせは**
この製品についてのご意見・ご質問はお客様相談室へお申し付けください。

お願い　修理を依頼される時は、付属品も一緒にお持込ください。

■ **便利メモ**　お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　月　日	電話(　　)　　－

愛情点検　長年ご使用のラミネーターの点検を！ ［ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。］

このような症状はありませんか	●電源を入れても可動しなかったり、ラミネートが途中で止まったりする。 ●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。	故障や事故防止のために、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

株式会社アスカ

お客様相談室　TEL03-5690-9412
受付時間:月曜日～金曜日
（祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く）
AM10:00～12:00 / PM1:00～5:00

2007年6月第1版